

- ・ 15 時 00 分～17 時 00 分（小ホールにて、セミナー）
ハイブリッド方式（会場と Zoom による Web 会議システムの併用）

<場所>

熊本県立大学学生食堂&小ホール（熊本市東区月出 3-1-100）

3 セミナーの内容

<テーマ>

「有機をもっと知って・食べて・考えて！」熊本県立大学などの学生（若者）に有機農業を知ってもらって、学食で有機農産物を食べてもらい、有機農業に取り組む農業者と意見交換をすることで、有機農業の理解醸成をすすめ、環境にやさしい農業について考えてもらう。

<活動紹介> 熊本県立大学の「たべラボ」の紹介

熊本県立大学環境共生学部食健康環境学専攻 田尻美千子准教授

● 未来につながる持続可能な農業推進コンクール受賞者

- ① R5 年度農林水産大臣賞：農事組合法人大矢野有機農産物供給センター（熊本県上天草市）

【自然と人の体にやさしい農業を目指して】 松田浩二専務

- ② R4 年度農産局長賞：有限会社くまもと有機の会（熊本県上益城郡御船町）

【2050 年 有機農業 25%拡大を目指して】 田中誠専務

- ③ R3 年度農林水産大臣賞：農事組合法人ながさき南部生産組合（長崎県南島原市）

【環境と調和した農業の次世代への継承】 近藤一海会長

4 募集人数

会場参加：100 名

Web 参加：150 回線（先着順）

応募多数により参加いただけない場合のみ、連絡します。

参加費：無料

5 応募要領

<応募方法>

インターネットにてご応募ください。

以下の URL から参加申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、ご応募ください。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1729827987VunbCgwN> （外部リンク）

<応募締切>

令和 6 年 12 月 3 日（火）17 時 00 分

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/press/seikatsu/241101.html>

○ 農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」九州地区研修会の開催及び参加者の募集について

九州農政局では、令和 6 年 11 月 20 日（水）、熊本地方合同庁舎において、農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」研修会を対面とオンライン方式により開催します。

農林水産省は、「みどりの食料システム戦略」に基づき、持続可能な食料システムを構築するため、生産者の温室効果ガス削減や生物多様性保全に貢献する環境負荷低減の取組を評価

し、星の数で分かりやすくラベル表示して消費者に伝える「見える化」を推進しています。

《開催日時及び会場》

日時：令和6年11月20日（水）13時30分から15時00分まで

会場：熊本地方合同庁舎A棟1階共用会議室

所在地：熊本県熊本市西区春日2-10-1

* Web 会議システムを通じてのオンライン参加も可能です。

《参加申込》

(1)申込方法

参加を希望される方は、インターネットにて、下記リンク先の「参加申込入力フォーム」に必要な事項を明記の上、お申し込みください。

〈参加申込入力フォーム〉

https://questant.jp/q/ws_in_kyushu（外部リンク）

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/press/kankyo/241101.html>

○ 「感謝の気持ちを花束と一緒に！」キャンペーンについて
～「大切な人への花にそえる一行メッセージ」～

九州農政局では、新たな花きの需要期を創設するため、九州花き振興協議会主催の「感謝の気持ちを花束と一緒に！」キャンペーンに賛同しています。

本キャンペーンでは、11月22日の「いい夫婦の日」及び2月14日の「バレンタインデー」の時期に、「大切な人への花にそえる一行メッセージ」を募集し、花の需要拡大に取り組んでいます。

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/seiryuu/hana/attach/pdf/hana2-14.pdf>

○ 食育イベント「～農業体験を通じて食とその未来を考えよう！～」の開催及び参加者の募集について

近畿農政局では、令和6年11月16日（土）に、食育イベント全国キャラバンの一環として「～農業体験を通じて食とその未来を考えよう！～」を開催します。

《開催日時及び場所》

日時：令和6年11月16日（土）14時00分～16時00分

場所：京都リサーチパーク1号館G会議室

京都市下京区中堂寺南町134

参加費：無料

《内容》

(1) 講演

テーマ1：「つながりを育む農園～“おもしろおかしく”の具現化」

テーマ2：「ヒト/コト/モノをつなぐ“かなこ農法”」

(2) 農業体験現場実況

内容：いちご栽培の農作業体験、食育の取組事例紹介

(3) パネルディスカッション

テーマ：「これからの世代にたくさん農業体験を！」

《定員》

会場 50 名、オンライン 200 回線

《参加方法》

(1)会場参加

〈参加申込フォーム〉

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1727848123haUuYewE> (外部リンク)

申込の締切：令和6年11月13日(水)

(2)オンライン参加

※詳しくは、以下の URL から近畿農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/241010.html>

○九州農政局チャレンジチームによる学生参加型プロジェクト参加者募集中！

九州農政局チャレンジチームは、学生参加型プロジェクト参加者を募集しています。

本プロジェクトは、日常では触れる機会の少ない農業について、次世代を担う学生にその魅力を伝え関心を持ってもらうことを目的としています。

さらに、参加していただいた方に、本活動を通して体験した「農業」や「食」の大切さを広めてもらう役割を担っていただくことを目指しています。

《募集要項》

活動期間：2024年11月～2025年3月

対象：熊本県内の大学に通う大学生（※1）

活動場所：九州農政局及び熊本県内の生産・加工現場（予定）

活動ペース：月1～2回程度（※2）

募集人数：15名（先着順）

応募期間：定員になり次第、締め切らせていただきます。（※3）

（※1）農業の知識の有無は問いません。

（※2）すべての日程への参加は義務ではなく、ご都合に合わせて参加いただけます。

（※3）当初は2024年10月18日を締切日としていましたが、引き続きご応募いただけます。

《主なスケジュール（案）》

1日目：収穫体験、袋詰め体験、加工場見学

2日目：調理講習、講義（宇城地区の農業について）

3日目：「しあごはんいなほ」にて昼食、資料まとめ、発表

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/kikaku/challenge/challengeteam.html>

○11月は「和ごはん月間」、11月24日は「和食の日」！

～身近・手軽な和食を楽しもう！～

「和食の日（11月24日）」を含む11月は、官民協働「Let's！和ごはんプロジェクト」の集中活動月間である「和ごはん月間」です。プロジェクトメンバー間の連携企画、各種イベント等を実施します。

「Let's！和ごはんプロジェクト」では、味覚の形成期にあたる子どもたちとその親世代が身近・手軽に和食を食べる機会を増やしてもらうため、企業等の新たな商品やサービスの開発・販売、子ども向けメニューの展開等を促進しています。

「和食の日（11月24日）」を含む11月の「和ごはん月間」にプロジェクトメンバー間の連携企画、各種イベント等を重点的に実施します。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/241030.html>

○ 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及啓発を行っています。11月には、以下のテーマに関する特別展示を行います。

【展示期間】

○10月28日（月）～11月8日（金）

〈テーマ〉長期観測でわかる森林のこれまでとこれから

〈展示内容〉長期観測に焦点を当て、長年にわたって当研究所で観測を行っている森林に関するさまざまなデータのもつ意味と森林整備についてご紹介します。

○11月11日（月）～11月22日（金）

〈テーマ〉和食文化を次世代につなげる～11月24日は和食の日～

〈展示内容〉昨年12月にユネスコ無形文化遺産登録10周年を迎えた「和食：日本人の伝統的な食文化」の保護や次世代への継承に関する情報を提供します。

○11月25日（月）～12月6日（金）

〈テーマ〉「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン

〈展示内容〉外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンとあわせて、食品ロス削減の取り組みを周知するためのパネル展示を行います。

【展示場所】

- ・熊本地方合同庁舎A棟1階 消費者の部屋（熊本市西区春日2丁目10番1号）
- ・フードパル熊本「熊本市食品交流会館」（熊本市北区貢町581-2）

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページ「消費者の部屋」をご覧ください
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syohisya/syohisya.html>

【2】九州農政局公式 Instagram について

○ チャレンジチームが魅力ある情報を発信中

九州農政局に勤務する若手職員（チャレンジチーム）が、農業全般にわたり実際に見たこと・聞いたこと・体験したことを中心に、魅力ある情報をお届けしています。

是非、「フォロー&いいね」をよろしくお願いします。

※詳しくは、以下の URL、QRコードをご覧ください。

https://www.instagram.com/maff_kyushu/



【3】編集部からのお知らせ

○ 「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新ご協力のお願い

九州農政局ホームページ「九州の食育のひろば」では、九州各地で開催される食育イベント、親子料理講座、伝統料理講座、農林漁業体験講座、見学可能な食品工場・市場等につい

また、「食の体験・食育マップ（全県）」では、ネットワーク「食育アイランド九州」参加者の方々の情報発信を行っています。掲載内容について、今後、刷新していく予定です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。「食の体験・食育マップ（全県）」について、ご要望等ございましたら、下記の九州農政局「しまかぜー食育アイランド通信ー」の問い合わせ先、または、E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp までお知らせいただきますようお願いいたします。

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/hiroba.html>

【編集後記】

気温の変化による体調不良を防止するためにも、旬の食材を積極的に食べていきたいですね。

マグロ、サクラエビ、ししゃも、白菜、ほうれん草、ブロッコリー、長芋、キウイフルーツ、さくろ、ラフランスなど

九州農政局「しまかぜ-食育アイランド通信-」の問合せ先

電話：096-300-6354

※情報の提供、配信先の変更・配信停止などは、以下の E-mail アドレスまでお知らせください。

E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp